

JIU JITSU TODAY

VOL.
02

【ジウジツトゥデイ】

2022 SPRING



JAPAN RANKING 2021

選手 Interview

ヨースキ・ストー / 山田大聖 / 吉永 愛

Special Interview

SJJJF理事・YAWARA代表

李 英俊

ASJJF & SJJJF 大会レポート

JAPAN CUP 2021
KANSAI OPEN 2021
NEXUS GAMES 05
九州国際 2021
TOKYO WINTER

アソシエーション加入団体募集中!



オーバーリミット柔術アカデミーでは
アソシエーションに加入して下さる柔術道場、
格闘技ジムを募集しています!

over-limit.com

アソシエーション加入のメリット

- ・帯の認定
- ・ウェブサイトにチーム詳細を掲載
- ・ジムのシステムソフト使用可能
- ・セミナー随時開催
- ・ジムのマーチャンダイズ割引販売

アソシエーションフィー

月額1万円～2万円(所属人数により変動)

加入申し込み

association@overlimitglobal.com

加入申し込みは
こちらから



DUMAU

www.dumauasia.com



JIU JITSU TODAY 02 発刊

Greeting



今号も無事に発刊できた「JIU JITSU TODAY」、お手に取って頂きありがとうございます。まだまだコロナ禍の渦中にあり日々予断を許さない状況が続きますが、ASJJFは感染防止策をしっかりと講じながら大会を開催していく所存です。

また昨年末に開催したプロ柔術「ART.1」はおかげさまで大好評となり、3月には第2回大会を開催する運びとなりました。そして同時に新企画「ARTチャンレンジ」も初開催します。こちらは新たな試みとなりますが、皆さんに楽しんで頂ける大会になると確信しています。今後は「ART」と「ARTチャンレンジ」の2本柱の確立に邁進していきます。2022年もASJJFをよろしく願います。

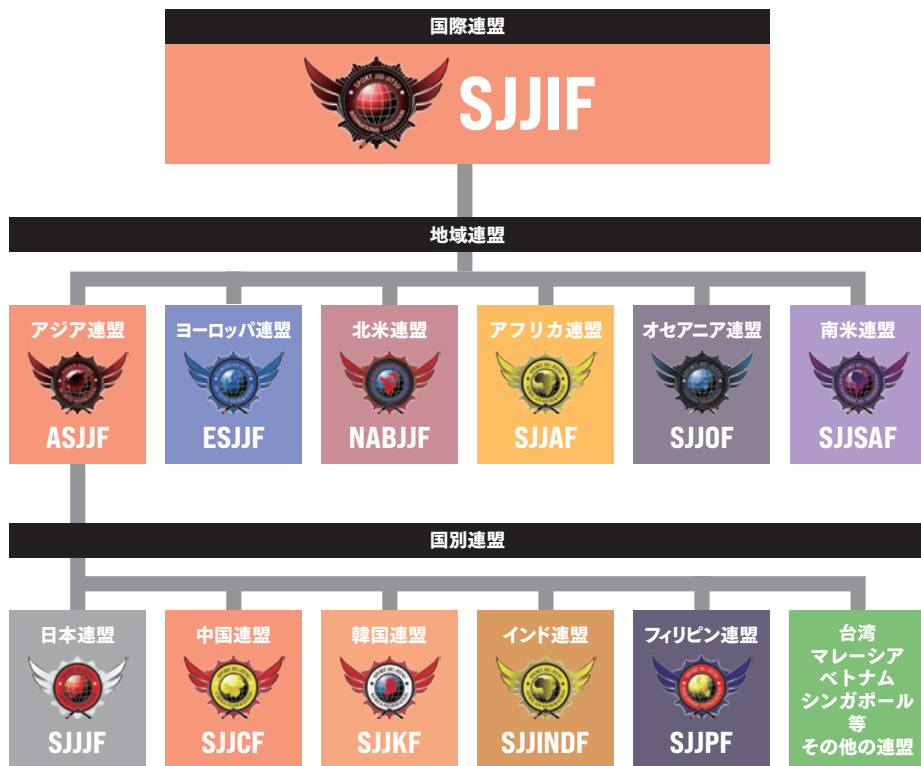


アジアスポーツ柔術連盟会長
籠原エチソン

SJJIF ORGANIZATION CHART

SJJIFは“柔術をオリンピック競技に！”をスローガンに掲げて、世界各地で柔術の競技大会の開催や普及活動に取り組んでいます。

SJJIF(スポーツ柔術国際連盟)の組織図



ス ポーツ柔術国際連盟は2013年にアメリカを拠点として設立され、柔術の普及とオリンピック種目への採用を目指しています。

これらを実現するため、SJJIFは各大陸に連盟を設けており、ASJJFは、アジア各国における啓蒙活動と柔術大会の運営、プロモーションを担っている

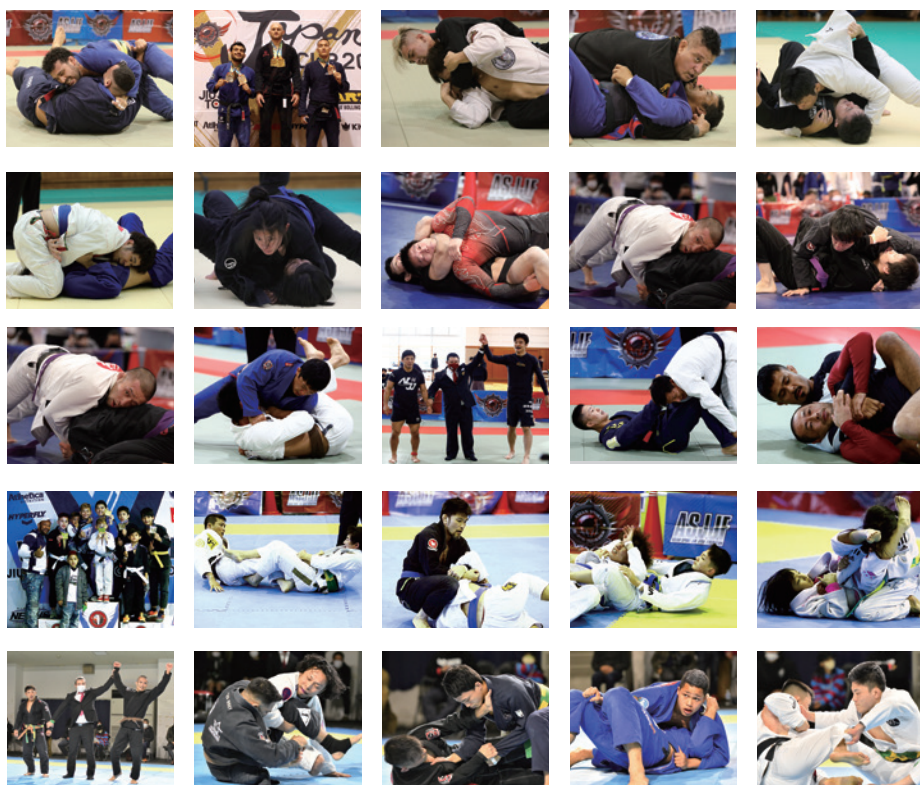
団体です。

SJJJFは国別連盟にあたり、ASJJFの統括の下に日本での大会運営などを中心に活動を広げています。

ASJJF & SJJJF 大会レポート

Report

なかなか収束の気配を見せない新型コロナによる規制のなか開催され、大成功をおさめた有観客による新たなプロ柔術イベント「ART」と全国各地で開催され年間ランキングの行方を決定づける熱戦が繰り広げられてきた大会の詳細レポートをご覧ください！



JAPAN CUP 2021
KANSAI OPEN 2021
NEXUS GAMES 05

九州国際 2021
TOKYO WINTER
ART.1

JAPAN CUP 2021

DATE:2021年11月20日(土)、21日(日)

VENUE:湖西アメニティプラザ(静岡県湖西市)

いまや ASJJF の主催大会の中部市区の拠点となりつつある湖西アメニティプラザ。ここで開催されたジャパンカップは東京から遠征したレダ & クリスチャンが活躍した。

フランス人のレダとニュージーランド人のクリスチャンが 階級 & 無差別でクローズアウト



はるばる東京から静岡まで遠征出場のレダ・メプトゥシュ (CARPE DIEM)。アダルト黒帯のウルトラヘビー & オープンクラスで一本勝ちしたが、決勝戦は練習仲間のクリスチャンに譲って準優勝に。



ASJJFアジアでギ&ノーギの茶帯クアドラブルゴールドを達成して黒帯昇格のクリスチャン・マテウス (AXIS) が黒帯デビュー。ヤスヒロ・クーニャ (ブシド-JJ) を腕十字で極め、黒帯でもさすがの強さ。



アダルト黒帯のウルトラヘビー & オープンクラスともレダとクリスチャンでクローズアウト。レダは CARPE DIEM でクリスチャンは AXIS だが、仲の良い練習仲間ということで試合は行わず。



アダルト黒帯オープンクラス表彰台

優勝 クリスチャン・マテウス (AXIS)
準優勝 レダ・メプトゥシュ (CARPE DIEM)
3位 ヤスヒロ・クーニャ (ブシドー)



"ドンガ"ことベドロ・ナカノ(EVOX BJJ)がアダルト紫帯ライトフェザーで優勝。決勝戦は鮮やかなフットロックで秒殺の一本勝ちで金メダル獲得。



レダと同じく東京から遠征のダニエロ・ハマザキ(CARPE DIEM)は地元・浜松に近いため、帰郷ついででの出場。アダルト紫帯フェザー級の2試合を一本勝ちの圧勝ぶりだった。



MMAメインの選手で柔術の試合はMMAの試合に活かすためと割り切っている内山拓真(ボンサイ)だが今大会ではフェザー準優勝&オープンクラス優勝という実績を残した。



ノーギはマスター黒帯でレアンドロ・クサノ(クサノチーム)が階級&無差別でWゴールド。だがこのノーギマッチで肩を負傷し、ギアりの試合は欠場せざるを得なくなってしまったのは残念。



マスター1黒帯ライトフェザーのワンマッチ決勝戦は戸所誠哲(パラエストラ岐阜)がルーカス・タヒラ(EVOX)をスイープし2-0で勝利。久しぶりの試合だったが取りこぼすことなく優勝。



ベテランの木部亮(SPLASH)が出場したマスター3黒帯ライトフェザーは木部が1回戦で岩井晃久(バルボーザJJ)を。決勝戦では森下悠助(パラエストラ東京)から一本勝ちして盤石の強さを見せていた。



ASJJFアジアではまさかの敗戦となったジャイルトン・クーニャ(カーロストヨタ)が今大会で復活優勝。マスター4黒帯オープンクラス決勝戦でアレックス・サントス(OVERLIMIT BJJ)に勝利で優勝。



マスター3黒帯ミディアムヘビーのワンマッチ決勝戦はホドリゴ・ソウザ(Impacto Japan BJJ)がリオパール・イケダ(JAWS)から勝利して優勝を決めた。

Team Point	adult	1.Evov BJJ	2.Jiu-Jitsu Gym Trinity	3.Bonsai
kids		1.Evov BJJ	2.Carlos Toyota BJJ	3.SPLASH

KANSAI OPEN 2021

DATE:2021年11月23日(祝)

VENUE:吹田武道館(大阪府吹田市)

コロナ禍で延期を繰り返しつつも、やっと大会開催に漕ぎつけた関西オープン。関西の地方選手権的な位置づけの大会で大阪を中心に数多くの選手たちがエントリーした。

唯一の黒帯マッチはパスガードで勝敗を決す 青帯は激戦多数で見どころ多し



田端佑介(パラエストラ柏)と岩村将秀(パラエストラ東大阪)のマスター3黒帯ライトのワンマッチ決勝戦は岩村がパスして3-0で勝利。今大会唯一の黒帯マッチは見応え充分だった。



マスター4茶帯フェザー決勝は西山英典(パラエストラ東大阪)が谷川雅春(トリスクリオン柔術アカデミー)をサウンデスのオーバertimeでスイープして制す。



アダルト青帯フェザー決勝戦は一本決着。吉山敬佑(トリスクリオン柔術アカデミー)が大賀ヴィガリスタ(アカデミア・ヴィトリア)からアームロックを極め、4:36一本勝ちで優勝を決めた。



今西遥喜(アルティメットJJクラブ) vs 井之上雄(Impacto Japan BJJ)のアダルト青帯ライトフェザー決勝戦は本戦で決着つかずでサウンデスへ。ガードに引き込んだ井上からパス&マウントを奪取した今西が優勝を果たす。



アダルト青帯オープンクラス決勝戦は秒殺試合。平木鉄馬(パラエストラ天満)が井之上雄(Impacto Japan BJJ)から絞めを極め、わずか27秒で一本勝ちして金メダル獲得。



女子アダルト青帯オープンクラスは澤井佑夏(CARPE DIEM Ashiya)が優勝。一人優勝のミドル級と合わせて女子アダルト青帯でWゴールドとなった。



今大会の最終試合だったマスター4紫帯オープンクラスのワンマッチ決勝戦は木下徹(チームレグナム)と蔵野友宏(パラエストラ天満)の顔合わせ。試合は木下が接戦を制して優勝。

NEXUS GAMES 05

DATE:2021年11月28日(日)

VENUE:ゴールドジムサウス東京ANNEX(東京・大森)

MMA イベントを主催するネクサスとASJJFのコラボ大会は毎回盛況の人気大会。柔術&グラップリングで100試合超えのロングマッチ大会となった。

高本裕和、まさかのタップで連勝記録ストップ

MMAファイター・清水は紫帯で優勝



ノーギ・マスター2黒帯オープンクラスのワンマッチ決勝戦で高本裕和(高本道場)が濱岸正幸(CARPE DIEM MITA)のRNCでタップアウト。2020-2021シーズンで無敗だった高本がまさかの一本負けを喫した。



MMAやグラップリングで活躍する清水清隆(TRIBE TOKYO MMA)がアダルト紫帯ライトフェザーで優勝。清水は橋本圭右(フィジカルスペース)と澤井雅登(トライフォース)を含めた3人巴戦を制しての優勝だ。



アダルト紫帯ライトはワンマッチ決勝戦。中村修平(リバーサル東京スタンドアウト)が田中卓生(野武士)に勝利して優勝、金メダルを獲得。



マスター3黒帯ライトフェザーは山田悦弘(Holoimua)の他にエントリーがなく、あえなく試合なしの1人優勝に。次回大会は多数のエントリーを期待したい。



マスター黒帯Wゴールドだった橋本貴(パラエストラ吉祥寺)はウルトラヘビー&オープンクラスを制覇。体格差を有効的に使って優位に試合を進めていた。



マスター1黒帯ウルトラヘビー表彰台

優勝 橋本貴(パラエストラ吉祥寺)
準優勝 藤井徹(RBアカデミー)
3位 田端佑介(パラエストラ千葉)

Team Point	adult	kids
	1.SORA BJJ 2.RBアカデミー 3.URUSHI DOJO	1.CARPE DIEM MITA 2.X-TREME EBINA 3.野武士

九州国際 2021

DATE:2021年12月12日(日)

VENUE:基山町総合体育館(佐賀県・基山市)

ASJJFの重要な拠点である九州エリアの大会は独自色を打ち出して人気となっている。今大会では内柴正人やヨースキ・ストーら著名な選手も出場。

内柴正人、ノーギで敗北もギありの柔術では 盤石の強さで茶帯トーナメント制覇



内柴正人(アラバンカ)がギ&ノーギで参戦もノーギ茶帯オープンで市川公貴(トライフォース五反田)に敗れる波乱。だがギありでは茶帯ライトで優勝し雪辱を晴らした。



アダルト黒帯オープンで優勝したのは川崎淳平(パラエストラながわワイテ DOJO)。本来はライトフェザーだが対格差のある選手にも勝利するテクニシャンぶりには驚嘆。



アダルト紫帯ルースターで一人優勝となった鶴丸雅祥(TATORU)。対戦相手不在だったが一応は優勝ということで九州地区を代表し、3月のプロ柔術・ART.2に参加が決定した。

ヨースキ・ストー (Impact to Japan BJJ) は肘の負傷があらながらもギ&ノーギのそれぞれでWゴールドを獲得しクアドラプル・ゴールド達成。



TOKYO WINTER

DATE:2021年12月26日(日)

VENUE:GENスポーツパレス(東京・大久保)

今大会もネクサスとのコラボで企画され初開催の東京冬季大会。真冬のGENスポーツパレスでTOKYO WINTER&ART.1の2大会を同時開催した。

黒帯マッチ決勝で両者DQの珍事!? 表彰台は優勝&準優勝不在で3位のみに

マスター4黒帯ライト決勝戦、エジソン・カゴハラ(OVER LIMIT BJJ)と稲野岳(OUTE)の対戦は両者が動き少なく膠着のDQで両者失格で優勝&準優勝不在という珍事。3位は小岩健一(トライフォース)に勝利したアレックス・サントス(OVER LIMIT BJJ)が入賞。



マルコス・ナカムラ(Impacto Japan BJJ)と森下悠助(パラエストラ東京)のワンマッチ決勝戦だったマスター2黒帯フェザーはレフレリングにひと悶着あったが森下がサドンドレスを制して優勝。



名古屋から遠征してきたマテウス・ヒロミ(Impacto Japan BJJ)を破り、金星を挙げた小林潤矢(パラエストラ八王子)がアダルト茶帯ライトで優勝。この勝ち星は大きな一勝だ。



父・杉内勇、母・杉内由紀という黒帯が両親の杉内生(ボゴナ・クラブジム)。2021年は3大会連続優勝で男の子や体格差のある相手にも勝利してるのは素晴らしい。2022年の活躍にも期待。



キッズ版の名勝負数え唄的な定番対決となっているのが高橋新奈(Axis)と吉村千菜(X-TREME EBINA)の顔合わせ。戦術的には高橋が優勢だが、試合内容は着実に拮抗している。



毎大会大勢のキッズを大会に送り込んでいるカーロス・トヨタのチーム。エース格のエンゾ・イマザトを筆頭に数多くの将来有望な選手が育っている。



MMAで活躍しRIZIN出場経験もある新居すぐる(yawara)が柔術デビュー。アダルト青帯ミドルで優勝し、さすがの強さを見せていた。パワフルなアームロックは驚異だろう。



今大会の直前に青帯昇格を果たした大野智輝(CARPE DIEM)はジュブナイルながらアダルトの青帯ルースターにエントリーし、2試合ともペリロポロからの絞めを極めて余裕の優勝を果たす。



元は柔道の強豪でMMAデビュー後はDREAMやUFCで活躍した小見川道大(IGLOO)が柔術に初挑戦。マスター4青帯ライトに出場したが2試合とも一本勝ちで圧勝した。



久しぶりの試合出場だった木村由菜(アラバンカ)だったが女子アダルト青帯ライトフェザーで2試合を戦い、危なげなく優勝。まだジュブナイルだがアダルトに出て戦績を残したのは特筆モノだ。



アダルト紫帯ライトフェザー決勝戦は激戦に。前野辰一(胸辺カタナジム)と澤井雅登(トライフォース)の間で争われたが、互いにポジションを奪い合いながら最後は前野が競り勝った。

ART.1

DATE:2021年12月26日(日)

VENUE:GENスポーツパレス(東京・大久保)

ASJFが主催するプロ柔術「ART. 1」が旗揚げ。全14試合が生まれ、バラエティに富んだマッチアップが多数実現し生配信も好評だった。

新旧の全日本王者対決は石黒が秒殺一本勝ち
米倉を絞めて瞬殺し黒帯無敗記録を更新



記念すべき旗揚げ戦のメインイベントを秒殺一本勝ちできっちりと締めた石黒翔也(CARPE DIEM)。過去に対戦経験がある米倉大貴(IGLOO)の70/30の攻防から素早く背中に飛びついて送り襟絞めで一本勝ちして快勝、黒帯昇格後の無敗記録を更新した。

ミドル級契約だったこの試合だがヨースキ・ストー(Impacto Japan BJJ)が大幅に体重オーバーで大本裕和(高本道場)が不戦勝となってしまった。

マイケ・オオウラ、 大阪日帰りで東阪2連戦に挑み激勝

マイケ・オオウラ (IGLOO) はこの試合の前に大阪で試合をしてから東京にトンボ帰りして試合出場。市川公貴(トライフォース五反田)からスリーブ&パスで7-0で勝利も疲労困憊は明らかだった。



マスター黒帯の無差別はランジェル・ホドリゲス(RRT)が軽い身のこなしでポジションを奪いまくり最後は腕十字を極め、後藤悠司(一心柔術)から一本勝ちをもち取った。



マスター3の年齢ながらアダルトにチャレンジした木部亮(SPLASH)は井手智朗(X-TREME柔術アカデミー)とサドンデスにもつれこむ接戦を展開し最後はスリーブで敗れるもベテラン健在を印象付けた。



無差別級ならではのド迫力マッチだったレダ・メプトゥシュ(CARPE DIEM)と橋本貴(パラエストラ吉祥寺)の試合はレダがスリーブ&パスからキムラを極めて一本勝ち。



山田悦弘(Holo i mua)とパウロ・ヤギヌマ(OVER LIMIT BJJ)の試合は引き込んだパウロが三角絞めを狙うも極めきれずに山田にパスガードを許し敗れた。



パラ柔術スペシャルマッチとして組まれた黒帯の堀江航(CARPE DIEM)と茶帯のマルコス・モリ(LUDUS BJJ JAPAN)のリマッチは堀江がスリーブして勝利し、試合後にパラ柔術マッチからの引退を宣言した。



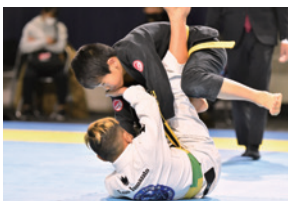
はるばる九州から参戦してきた川崎淳平(パラエストラなかがわイデDOJO)は藤井徹(RBアカデミー)と対戦しポジションングで圧倒、8-0という大差をつけて完勝した。



軽量級らしい動きのある好勝負を展開した名古屋の高杉魁(ALMA FIGHT GYM HOMIES)と神戸の岸田宙大(柔専館)の新旧の全日本王者対決は高杉が岸田から勝利して喜びを爆発させた。



ASJJFアジアン&SJJJF全日本で優勝している伊従壮太(X-TREME EBINA)はキッズ柔術家のエース格。大阪から遠征してきた須田雄律(SCORPION GYM)から絞めを極め、リベンジ狙いを返り討ちにした。



1勝1敗のイーブンの戦績を残すエンゾ・ヤマザト(カーロストヨタ)と青木鳳夏(CARPE DIEM)の決着戦はキッズながら勝負論のあるマッチアップ。試合は青木が絞めてエンゾを瞬殺。



高本裕和の次男の高本哲至(高本道場)と河野大樹(X-TREME EBINA)は過去に対戦し河野が勝っているが、今回も河野がサドデンスで勝利。だが哲至の粘り強さに成長が感じられた。



記念すべきART.1のオープニングマッチに登場の内柴正人(アラバンカ柔術アカデミー)が瀬谷俊彦(トラスト柔術アカデミー)の三角絞めでまさかのタップアウト。内柴は柔術マッチ初黒星、しかも一本負けに衝撃が走った。

プロ柔術「ART.1」公式結果

2021年12/26(日) GENスポーツパレス(東京・大久保)

■アダルト黒帯フェザー

- 石黒翔也(CARPE DIEM)
- (1:00 送り襟絞め)
- ×米倉大貴(IGLOO)

■マスター黒帯ミドル

- ×ヨースキ・スター (Impacto Japan BJJ)
- (不戦勝 ※ヨースキ計量オーバーのため)
- 高本裕和(高本道場)

■アダルト茶帯ヘビー

- マイケ・オオウラ(IGLOO)
- (7-0)
- ×市川公貴(トライフォース五反田)

■マスター黒帯オープンクラス

- ランジェル・ホドリゲス(RRT)
- (5:32 腕十字)
- ×後藤悠司(一心柔術)

■アダルト黒帯ライトフェザー

- 井手智朗(X-TREME柔術アカデミー)
- (0-0 サドデンス・スイープ)
- ×木部亮(SPLASH)

■アダルト黒帯オープンクラス

- レダ・メプトクシュ (CARPE DIEM)
- (2:26 キムラ)
- ×橋本貴(パラエストラ吉祥寺)

■マスター黒帯ライトフェザー

- 山田悦弘(Holo i mua)
- (3-0)
- ×パウロ・ヤギヌマ(OVER LIMIT BJJ)

■バラ柔術スペシャルマッチ

- 堀江航(CARPE DIEM)
- (2-0)
- ×マルコス・モリ(LUDUS BJJ JAPAN)

■マスター黒帯ライトフェザー

- 川崎淳平(パラエストラなかがわイデDOJO)
- (8-0)
- ×藤井徹(RBアカデミー)

■アダルト茶帯ライトフェザー

- 高杉魁(ALMA FIGHT GYM HOMIES)
- (8-2)
- ×岸田宙大(柔専館)

■ジュニアティーン橙帯ライト

- 伊従壮太(X-TREME EBINA)
- (3:10 絞め)
- ×須田雄律(SCORPION GYM)

■ジュニアティーン黄帯フェザー

- ×エンゾ・ヤマザト(カーロストヨタ)
- (0:38 送り襟絞め)
- 青木鳳夏(CARPE DIEM)

■ジュニアティーン黄帯ミドル

- ×高本哲至(高本道場)
- (2-2 サドデンス・テイクダウン)
- 河野大樹(X-TREME EBINA)

■アダルト茶帯ライト

- ×内柴正人(アラバンカ柔術アカデミー)
- (5:31 三角絞め)
- 瀬谷俊彦(トラスト柔術アカデミー)



ART

ASJJF ROLLING TOUR

2

3 /26(土)にGENスポーツパレスで開催するASJJF主催のプロ柔術「ART.2」。昨年12/26に同会場で開催された旗揚げ戦の「ART.1」はキッズ、マスター & アダルト、パラ柔術まで、幅広いマッチメイクで好評だった。その2回目となる「ART.2」は前回よりもさらに豪華なマッチメイクで開催予定となっており、前回では組まれなかった女子の試合やノーギマッチも組む予定となっている。もちろん今回も前回同様に有観客での開催で、さらに配信でも視聴可能なので、会場で観戦するもよし、パソコンやスマホから視聴してもよし、自分の観戦スタイルに合わせて楽しむことができる。まだまだ続くコロナ禍において大会は無観客開催が当たり前となりつつある中で開催されるプロ柔術「ART」。本来、柔術は自らがやって楽しむDOスポーツの代表格であり、見て楽しむということとは無縁とも思われていたが、ここにあって“見て楽しめる”という新たなアプローチ

で柔術の新時代を切り拓くフロンティアイベントと言っても過言ではない。そしてその「ART.2」と同時開催するのがASJJFが新たに企画した新イベント「ARTチャレンジ」だ。今大会はプロ柔術である「ART」と同じフォーマットで試合ができるアマチュアのワンマッチ大会として開催される。「ART」と同じカード画像の作成や試合会場&マットセッティング、それぞれ好みの曲を使っでの入場、そして勝利者には勝利メダルの贈呈と勝利者インタビュー & 記念撮影もある。もちろん「ART」と同様に有観客でのプロマッチとして開催され、さらに実況&解説ありの生配信もあるという、アマチュアながらプロマッチの気分が味わえる夢の舞台、それが「ARTチャレンジ」なのだ。3/26(土)は昼に「ARTチャレンジ.1」、夕方に「ART.2」が開催され、その翌日の3/27(日)はレギュラートーナメントの「TKO KYO SPRING」が開催される。この2日間は柔術ファンにとって、たまらない週末となるだろう。

プロ柔術に相応しいトップ選手の面々が勢揃い！



高本裕和

Hirokazu Takamoto
【高本道場】
黒帯

「ART.1」でヨースキ・ストーと対戦予定もヨースキの体重オーバーで試合ができなかった高本裕和(高本道場)は仕切り直して「ART.2」でノーギマッチに挑む。



井手智朗

Tomoro Ide
【X-TREME 柔術アカデミー】
黒帯

井手智朗(X-TREME柔術アカデミー)は「ART.1」で木部亮からサドンデスで勝利し、連続参戦が決定。「ART.2」ではメインイベントに出場する。



山田悦弘

Yoshihiro Yamada
[Holuimua]
黒帯

山田悦弘(Holuimua)も「ART.1」で判定勝ちして連続参戦。マスター黒帯らしい着実な試合運びが持ち味で、確実に勝ちにいくスタイルは難攻不落だ。



高杉魁

Kai Takasugi
[ALMA FIGHT GYM
HOMIES]
茶帯

「ART.1」の紫帯マッチでベストバウトを見せた高杉魁(ALMA FIGHT GYM HOMIES)は今年になって茶帯昇格し「ART.2」が茶帯デビュー戦となる。



木村謙太

Kenta Kimura
[トライフォース大阪]
紫帯

大阪からART初出場の木村謙太(トライフォース大阪)はASJJFアジアン2021で優勝している。「ART.2」ではプロマッチ常連の橋本圭右(フィジカルスペース柔術アカデミー)と対戦となった。



鶴丸雅祥

Masayoshi Tsurumaru
[TATORU]
紫帯

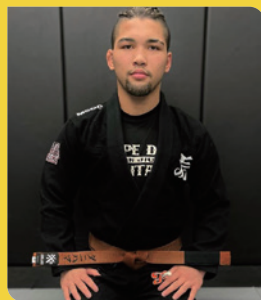
九州の熊本から参戦してくる鶴丸雅祥(TATORU)は九州国際2021で優勝しただけでなくASJJFアジアン2021にも出場し、ギ&ノーギでメダル獲得の実績が評価されての抜擢だ。



鈴木和宏

Kazuhiro Suzuki
[トライフォース]
茶帯

2020-2021のSJJJF全日本2連覇の鈴木和宏(トライフォース)もART初参戦。2020年は紫帯、2021年は茶帯で全日本王者となっており、その実力者ぶりは周知のところだ。



ダニーロ・ハマザキ

Danilo Hamazaki
[CARPE DIEM]
茶帯

2021年度のASJJF & SJJJFの大会で無敗を誇るダニーロ・ハマザキ(CARPE DIEM)はプロ大会向きの派手な試合をする。一本勝ちでの勝率も高く、誰が相手でも必ず見せ場を作る選手だ。



クリスチャン・マツオ

Christian Matsuo
[カーロストヨタ]
黄帯

ARTはキッズマッチが多数組まれるのも見どころの1つ。今大会にイチ早く参戦が決まっているのはTOKYO WINTER王者のクリスチャン・マツオ(カーロストヨタ)で8人トーナメントの激戦を勝ち抜いた。



プロマッチならではの舞台設定での試合はレギュラートーナメントでは味わえない高揚感があるだろう。ARTチャレンジはART本戦と同じフォーマットで試合ができる貴重な機会といえるだろう。

現在決定済みの対戦カード。どれも見逃せない好勝負必至だ！



JAPAN RANKING 2021 Result

結果
発表

新型コロナによる参加者の減少で、例年に比べ盛り上がりには欠けたものの
実力者同士が鎧を削って競い合ったこの顔ぶれは、例年以上のものと言える！

2021年ASJJFの日本ランキングが発表された。黒帯部門はヨースキ・ストーがその実力を遺憾なく発揮し、5つの金メダルを獲得してランキング1位に輝いた。また自身が率いるImpacto Japan B




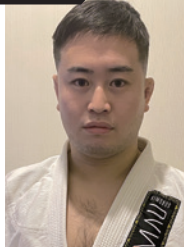



JJはアダルトのチームランキングで首位を獲得、選手としてだけでなく指導者としての実力も証明した形となった。

なお茶帯は山田大聖、紫帯は近藤卓弥、青帯は谷口実、女子

部門は吉永愛の各選手がランキング1位となっている。

ランキング制度は今年も採用されているので、大会に参加して、特典獲得*を目指してみたいかがあるだろうか？

※ランキング精度の詳細内容は21ページをご参照ください

<p>黒帯</p>  <p>ヨースキ・ストー Yoski Suto [Impacto Japan BJJ]</p> <p>38.50 pt</p> <p>● X5</p>	<p>茶帯</p>  <p>山田大聖 Taisei Yamada [OTA DOJO]</p> <p>30.10 pt</p> <p>● X4</p>	
<p>紫帯</p>  <p>近藤卓弥 Takuya Kondo [バルボーンザ柔術ジャパン]</p> <p>23.10 pt</p> <p>● X3</p>	<p>青帯</p>  <p>谷口実 Minoru Taniguchi [RB アカデミー]</p> <p>49.70 pt</p> <p>● X6 ○ X1 ● X2</p>	
<p>女子</p>  <p>吉永愛 Ai Yoshinaga [パラエストラ岐阜]</p> <p>23.10 pt</p> <p>● X3</p>	<p>チーム/アダルト</p>  <p>Impacto Japan BJJ</p> <p>662.00 pt</p>	<p>チーム/キッズ</p>  <p>X-Treme Ebina</p> <p>638.00 pt</p>

JAPAN RANKING 2021 Result



キッズ部門は年齢カテゴリー&帯色ごとにそれぞれのランキングがあるため、
ここでは35ポイント以上を獲得したキッズ7人をまとめて紹介する。

キッズ部門1位は高本珠緒で
2021年度に7大会に出場して
全勝という戦績を残して51ポ
イントを獲得し、首位に輝いた。2
位は最年少カテゴリーであるト
ドラーの白帯、兒玉幹平が9大会

中5大会で優勝、4大会で準優勝
という戦績。そして3位には5つの
金メダルと1つの銅メダルを獲得
した堀澤柁がランクインしてる。獲
得ポイントが35ポイント以上で、
なおかつ年齢カテゴリー&帯色ご

とのランキング1位になっているこ
の選手たちは2022年度の大会
参加費が無料となる特典*を獲得
している。なおおの特典は2022
年度の大会でも施行するが、条
件は変更になっているので注意。

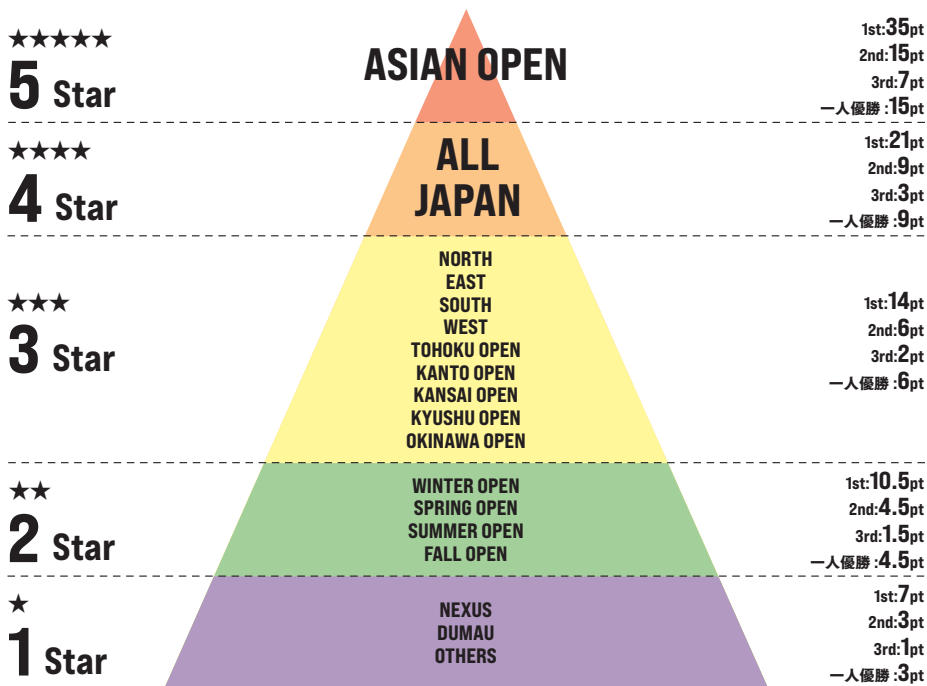
※ランキング精度の詳細内容は 21 ページをご参照ください

	<p>高本珠緒 Tamao Takamoto 【高本道場】 プレティーン灰帯</p> <p>51.10 pt</p> <p>● X7</p>	
	<p>兒玉幹平 Kanpei Kodama 【SPLASH】 トドラー白帯</p> <p>49 pt</p> <p>● X5 ● X4</p>	
	<p>岩澤 新 Arata Iwasawa 【CARPE DIEM MITA】 プレティーン黄帯</p> <p>40.10 pt</p> <p>● X5 ● X1</p>	
	<p>高本桂輔 Keisuke Takamoto 【高本道場】 ティーン黄帯</p> <p>39.40 pt</p> <p>● X5 ● X1</p>	

JAPAN RANKING 2022

ASJJF ではポイント制による年間ランキングを設けており、成績優秀者には表彰や翌年度の大会の出場費免除などの特典が与えられます。

大会のグレードと獲得ポイント数



A SJJFならびにSJJJFが主催、または提携する大会にはランキングポイントが定められており、入賞者には大会の格付けに応じたポイントが与えられます(上図参照)。ポイントは一年を通じ、獲得するごとに積み重ねられ、ポイント

数によるランキングが制定されます。ランキングは各カテゴリで設けられ(帯別、性別、年齢別)、成績優秀者^{*1}には表彰、さらに各カテゴリのランキング1位の選手には、2023年に日本国内で開催されるASJJF、SJJJF主催大会への参加費用

が免除される特典^{*2}もありますので、皆様には奮って大会へご参加いただきたいと思います。

なお、2022年度のランキングは2022年1月以降開催される大会から対象となりますので、お間違えのないよう詳細はASJJFのHPでご確認ください。

*1:各カテゴリには最低獲得ポイントが定められており、これを超えた選手のみの適用となります。

*2:150ポイント以上を獲得したランキング1位の選手が対象。



ASJJF
JAPAN
RANKING
2021
INTERVIEW

01



ASJJF JAPAN RANKING 2021 黒帯 1 位

YOSKI SUTO

ヨースキ・ストー

「今年はマスター3でも
ランキング1位を狙う」

黒帯部門で1位を獲得したのはヨースキ・ストーだ。ヨースキは選手としてだけでなくレフェリーとしても定評があり、大会には欠かせない人物として、試合に運営にと大きく貢献している。

——2020年の黒帯部門のランキング1位、おめでとうございます。マスター2のカテゴリで

の首位獲得でした。

ありがとうございます。特にランキング入りを意識して試合をし

ていたわけではないので1位と言われて驚いています。嬉しいです。

——ヨースキ選手はASJJFやSJJJFの大会ではレフェリーを兼ねて参加しているので、ほぼ毎大会出場していますね。

そうですね。レフェリーをやりながらの試合は忙しいですけど、レフェリーをやるとお金がもらえるから(笑)。2021年の大会は海外から帰国したときの自主隔離があったとき以外はすべての大会に出ています。自分は試合をするのが好きなので、これからも出られる大会には必ずエントリーしようと思っています。

——そして驚くのは勝率の高さ

です。ギとノーギに出て、どちらも優勝やWゴールドを獲得しているのは凄いことと思います。

ギもノーギも好きだし、試合をするのが好きなので、階級が違ってても試合するし、相手がいれば無差別も試合します。2021年は1試合だけ負けて、それ以外はすべて勝ちました。

——その負けた試合というのは？

夏に開催されたドゥマウインターナショナルです。負けた時は午前中にワクチン接種してから会場にバイクで2時間かけて行き、到着してすぐレフェリーをして、それから試合でした。自分では大丈夫と思ってたんですが、スタミナの消耗が凄くて、すぐに疲れてしまい、最後はサドンデスで負けてしまいました。やはりワクチン接種してからの試合は無理があったのかもしれない。でも、その負けた相手とは次の大会で試合をして一本勝ちしてリベンジしたので、もういいです(笑)。

——ヨースキ選手はノーギにも必ず出ていますね。

はい、ノーギも週に2回の練習してるし、ノーギの試合も好き



です。でもいつも参加者が少ないので、これからはもっとエントリーが増えていって欲しいですね。ASJJFとSJJJFの大会はギとノーギが同時開催なので有難いです。

——今回はマスター2でのランキング1位でしたが、本来はマスター3なんですよ。

そうなんですけど、まだマスター3では試合をしたことがないんです(苦笑)。なので今年はマスター3での試合もしてみたいです。エントリー待ってます(笑)。

——そしてヨースキ選手はASJJFの上の国際連盟であるSJJIF(スポーツ柔術国際連

盟)の世界大会でも優勝しており、多数のメダルを獲得していますね。

SJJIFのワールド(世界大会)では2015年から2018年まで4連覇しています。そして2018年はギとノーギでそれぞれでWゴールドを達成しました。ここ数年はコロナ禍で大会の開催が中止されたり、渡航制限があったりしてSJJIFワールドには出れてないですが、また海外の大会も出ていきたいです。

——では最後に今年の目標をお願いします。

昨年はマスター2のランキング1位が獲れたので、今年はマスター3のランキング1位を狙っていきたいですね。そのために今年も出れる大会は出ていくので、みなさんエントリーをお願いします。

ヨースキ・ストー

Impacto Japan BJJ所属
生年月日: 1980年2月10日
出身地: ブラジル・サンパウロ/リオクラーロ
身長: 174.5cm
体重: 82kg





ASJIF JAPAN RANKING 2021 茶帯 1位

TAISEI YAMADA

山田大聖

「自分から動いて、試合を作って 自分らしさを出していきたい」

小学校から学んだ柔道を経て柔術歴15年となる山田は茶帯のランキング1位を獲得。コロナ禍による大会消滅でモチベーションを失っていたが、自分らしい試合を心がけ再び前を見ている。

——年間ランキング1位となられました。昨年を振り返っていかがでしょう。

やっぱりコロナでなかなか試合が制限されている中で、私も試合に出る機会が減ってしまって、

でも4大会、5大会ぐらいは出ました。ただ一昨年在り全く試合をしなかったのも、モチベーションが少し落ちてしまったと言いますか。それまでは試合を一番モチベーションにしていたんですけど。

——コロナで試合が無くなっただけでなく、モチベーションにも影響があったんですね。

練習に対する姿勢っていうのも試合がないから気持ち的に追い込めていなくて。ちょっとそこは甘かったと思います。

——ですが21年になり大会が再開されるとまた出場を開始と。若い、いきのいい子と試合をして勝ったり負けたりで“このまま

若い子に抜かれていくのか”って、ちょっと気持ち的に下がっちゃったんです。でも、相手は相手に自分は自分なので、自分ができることを最大限にして勝っていかないと気持ちを入れ替えました。やっぱり人と比べても難しいと思うので。

——また試合に出始めて、そう思うように至ったと。

あとはやっぱり勝とう勝とうとし過ぎて消極的で、自分のいいところが出てなかったと思います。結果的にはSJJJF全日本のオープンライトやASJFのアジア選手権は優勝したんですけど、らしさがなくて、ポイントを取って止まったりする感じでした。

——では、今年はそのような反省も踏まえた上でやっていくと。今年は気持ち的にポジティブで、自分らしく行っていくのがまず一つです。やっぱり自分から動いて行って、自分で試合を作るっていうのが自分らしさかなと思います。

——あまり勝ちにこだわってしまおうとそういった自分らしさが失われてしまのですね。

今まで自分のことを振り返ると、メンタルに左右されることが一番多いんです。自分らしさを出せる時は気持ち的に乗っているのがあったと思います。

——コロナで試合が無くなりモチベーションが下がったことが気持ちの乗りにも繋がり、再開した後も試合内容に影響があったのですね。

コロナ前が自分的にはすごく勝

負の年だと思っていたので、そこで上がっていたモチベーションをグンと落とされてしまったと言いますか。そこは自分で気持ちを安定させなきゃいけないんですけど。

——試合が無くなり、選手の方にとっては生きがいを奪われてしまったのと同じで、切実な問題ですね。

今はまた感染者数も増えていて大会開催も検討しつつだと思うんですけど、できる限り今年は勝負だと思ってます。

——山田選手は92年10月生まれで今年30歳となりますが、何か思うところはありますか？

小4から高1まで柔道をやっていて、柔術は高校1年から始めました。親父の職場の柔道部の方が柔術をされていて、柔道部を辞めちゃった時に柔術へ誘って頂いたんです。それなので15年になります。もう15年目になるので、今年試合に勝って黒帯になりたいです。

——今は柔術をお仕事にされているのでしょうか。

ありがたいことに指導だけで生活させて頂いています。OOTA DOJOさんに6年か7年ぐらいお世話になっていて、専業でさせて頂けるようになったのはここ3年ぐらいです。それ以前はアルバイトをしながらやっていました。今は好きなことを仕事にさせて頂けたので、正直ストレスフリーと言いますか。強いて言うなら疲れとか試合で結果が出なかった時とか数えるぐらいの悩みしなくて、毎日楽しくやっています。

——改めて今後の意気込みを頂ければと思うのですが、いかがでしょうか。

とにかくもうやれることをしっかりやって、目標こそ“優勝して黒帯”ですけど、これまで獲りたい大会とか悪い意味で意識し過ぎてしまっていたので、そこはやっぱり自分らしくポジティブに挑戦していくっていう気持ちです。

山田大聖

OOTA DOJO所属
身長:165cm
体重:62キロ
生年月日:1992年10月27日
出身地:神奈川県川崎市出身



ASJJF
JAPAN
RANKING
2021
INTERVIEW

03



ASJJF JAPAN RANKING 2021 女子ランキング1位

AI YOSHINAGA

吉永 愛

「吉永愛＝この技となる様に
1つの技を極めたい」

まだ中学生ながら青帯でランキング1位を獲得した吉永愛。今春から高校に進学し、年齢カテゴリーはジュブナイルになるが、すでにアダルトでも活躍中なので、今後も活躍が期待できる。

——2021年のASJJFランキングの1位になった気分はどうですか？

(パラエストラ岐阜代表の)清水先生に教えてもらって初めて知りました。今までランキングを気

にした事はありませんでしたが、1位は嬉しいです。

——2021年は何大会に出て、どんな戦績でしたか？

4大会に出て、優勝6回、準優勝1回でした。4大会のうち、3大会はオープンクラスにも出ているので、その優勝回数も先ほどの戦績に入れてます。

——吉永選手はまだ中学生のためジュブナイル以前のキッズ帯でまだ緑帯ですが、すでにアダルトの青帯の試合に出ています。これは緑帯の女子選手は少なく試合が成立しないことからの措置ですが、こういった事例についてはどう思いますか？
最初に出たアダルト青帯の試合



で勝つ事ができたので緑帯でもアダルト青帯でやれると自信になりました。

——まだ中学生で大人の人と試合するのはどんな気持ちですか？

道場での練習ではいつも自分より体重も身体も大きい大人のみなさんと練習していて、それが当たり前になっているので意識せずできてます。

——大人と力や体力の差など感じることはありますか？

キッズの試合と比べると力が強いと感じますが、力や体力で劣っていると感じた事はあまりないです。唯一、オープンクラスで対戦したボンサイのカナシロ・アユミ選手は力が強かったと感じました。

——吉永選手は一本勝ちがとでも多いですが、いつも極めを狙って試合してるのですか？

試合ではまずスリープやパスガードを狙って、いけたら一本を取りに行きます。ですので最初から一本は狙っていません。

——得意な技はなんですか？その理由も教えてください。

腕十字です。理由はサイドヤマウント、ガードなど色々なポジションから入りやすいからです。

——柔術をやると思ったきっかけを教えてください。

お父さんが体験に連れていってくれて、そのまま入会しました。私がやりたいと言ったらしいですが、そのことは全然覚えていません。

——いつも練習はどのようにしていますか？

たいていはお父さんと妹の三人で行っています。お父さんが仕

事で疲れ過ぎている時は、妹と二人で行きます。ムービング、柔軟、立ち技、テクニック、限定スパー、スパーと満遍なくやっています。戸所先生が考えた試合に勝つためのオリジナルメニューになっていて、ハードですが確実に強くなっていく実感があるのでやりがいがあります。

——今後はどんな選手になりたいですか？

なにか技の名前＝吉永愛と言われる位に1つの技を極めたいです。今はラッソーガードが少し使えるようになってきましたが、自分ではまだまだ練習が足りないと感じています。

——2022年の目標を教えてください。

今年も昨年と同じく全日本等の大きなタイトルを取って、プロ柔術のような大きなイベントにもたくさん呼んでもらえるようになります。

吉永愛

パラエストラ岐阜所属
身長:156cm
体重:57キロ
生年月日:2006年5月5日
出身地:愛知県小牧市
柔術歴:7年8カ月



YAWARA

MASTER
MIND
BLACK
COMME
des
GARÇONS
*

Special
Interview

SJJJF 理事・YAWARA 代表

LEE YOUNGJUN

李 英俊

原宿の中心地に建つ商業ビルの最上階に位置する“天空の道場”[YAWARA]の代表にしてSJJJF理事である李英俊。生涯スポーツとして柔術を推進する氏が、柔術の持つ可能性と力、そして未来とを語った。

——本日取材に伺ったYAWARAのオーナーでSJJJFの理事でもある李さんですが、自己紹介をお願いします。

急成長ベンチャー企業を支える組織開発のコンサルティング会社の社長をしています。他にもいくつか事業を運営していて、その

中の一つに、この複合スポーツ施設YAWARAがあります。ここは柔術もそうですし、パーソナルトレーニングやヒーリングで起業家やインベーターといったハードワーカーな人たちが健康と向き合い、自分を整える場所を提供しています。健康産業の未来

をつくるために多くの仕掛けを動かしている日々です。

——原宿の一等地、ビルの最上階にこれだけの道場があることに驚かされます。

“天空の道場”と呼ばれています。身体の本能を引き出す環境を、芸術・アートのを存分につかっ、世界的にも見ることがない唯一無二な空間として創り上げました。各業界をリードするビジネスリーダーや経営者が、生涯戦える身体づくりや、心と身体を癒し整えてもらう施設です。顧客のビジネスIQを最大化できるよう、彼らの苦手なヘルスマネジメントを、最先端のテクノロジーを使って、プロのアスレ

チットトレーナーやセラピストがサポートしています。トレーニングは本質的なことのみを行うため、機能的な身体の使い方をマスターしていく「動作を鍛える」ことにフォーカスしています。そんな中で村田(良蔵)先生と出会って、柔術は護身術としても「動作を鍛える」生涯スポーツとしても、格闘技としても誰もが安全に強くなっていくのが素晴らしいなと思い、YAWARAとして柔術道場をオープンしたのが経緯です。私も長年格闘技(少林寺拳法)をやりましたが、多くの顧客に絶対に負けない精神や、どんな状況でも決してへこたれず、あらゆる手段を講じてエスケープできることを柔術を通じて楽しく学んでいってほしいと考えています。

——生涯スポーツとして見た時に、柔術が持つ可能性をどのように見えていますか？

こんなに相手との駆け引きの中で統合的に体を使うスポーツって実は世の中にほとんどないんです。柔術は体幹と四肢、頭を上手く使って人間の3軸を用いて行う、体幹トレーニングを還元するのに最高によいスポーツです。また、柔術をやることで体幹が自然に身に付きます。動作解析的に見て、一番難易度が高くて奥が深いというのが全スポーツの中で柔術の際立った特徴です。おそらくそれに該当できる

ものと言えば、器械体操とかパルクールなど、種目はごく限られたものになると思います。間口の広さ、“奥の深さ”という意味では、どこにも他に類似したものがないスポーツです。

——柔術がそれだけの難易度と奥深さを持つものであったとは驚きですが誇らしいです。

柔術はすべて物理学であり、力学が徹底されていると思います。だから“必死に身体を動かす”というより相当頭を使うと思いま



「全スポーツの中で際立つ奥の深さが柔術の特徴」

す。頭が70%で体が30%ぐらいの印象です。頭のいい人の方がきっと強くなるし、頭を使って練習をして、知識を持った人が強くなっていく。努力が報われ適切にレベルアップしていけるのがいいですね。

——SJJJFの理事として、そんな柔術を今後どのように広めていきたいですか。

もともと日本の古武術ですし、お侍さんの血がある全国民ができるようになるといいです。私がやっていた時代(30年前)の武

道の教室では、師範の言うことが絶対で縦社会、陰湿で暗いっていうのがありました。今はもっとファッションブルで明るく、みんなで和気あいあいと楽しく学べる、だけど礼節に欠けないものだと思います。柔術は初心者もやれるし、レベルの高い人たちは沼のように終わりがなく、そういった本当に守備範囲の広いスポーツだと感じています。安全面がありながら相手との駆け引きをコンタクトスポーツとして楽しめる、すごく間口の広いものだと思います。

——直近の計画や目標を教えてください。

今は“見る面白さ”をどうやって作っていけるかというところに注力しています。「やると面白いけど見ると分からないスポーツ」と言われていますが、工夫の仕方は沢山あると思いますし、見ることそのものが面白いことをまだ諦めていません。

去年の暮れには、表参道のライブハウスでライブとダンス、柔術の試合をやって盛り上がり、今年も六本木のクラブを借り切って、柔術を知らない層たちが楽しめるようなイベントを計画しています。まだ見たことのない人、知っていない人たちとの関わりを作る。エンタメとの融合で間口を広げていく、観客が増えることで、柔術を専門的に仕事にできる人たちが増えていく。その適切な波及プロセスを創っていくのが、私の役割かなと思っています。

SJJJF Upcoming Events 2022 March-August

SJJJF では今後も多くのイベントを予定しております。
 詳しくは ASJJF または SJJJF の HP をご参照ください。



**ART 2
ART CHALLENGE 1**
 GENスポーツパレス
 東京都新宿区百人町
 2-23-25
 3月26日(土)



**SJJJF JAPANESE
OPEN JIU JITSU
CHAMPIONSHIP 2022**
 墨田区総合体育館
 東京都墨田区錦糸4丁
 目15-1
 4月16日(土)、17日(日)



**XVIII COPA DUMAU DE
JIU JITSU 2022**
 湖西アメニティプラザ・
 サブアリーナ
 静岡県湖西市吉美
 3294-48
 4月23日(土)、24日(日)



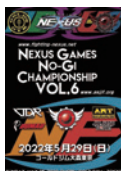
**Kids Jiu Jitsu
Tournament 2022**
 横浜武道館
 神奈川県横浜市中区翁
 町2丁目9-10
 4月29日(金・祝)



**KYUSHU
INTERNATIONAL NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 基山町総合体育館
 佐賀県三養基郡基山町
 宮浦666
 5月15日(日)



**KYUSHU
INTERNATIONAL JIU
JITSU CHAMPIONSHIP
2022**
 基山町総合体育館
 佐賀県三養基郡基山町
 宮浦666
 5月15日(日)



**NEXUS GAMES
NO-GI CHAMPIONSHIP
-VOL.6**
 ゴールドジム サウス東
 京アネックス(大森)
 東京都大田区山王2丁目4
 -1 6F・7F 大森 駅前ビル
 5月29日(日)



**NEXUS GAMES
JIU JITSU
CHAMPIONSHIP -
VOL.6**
 ゴールドジム サウス東
 京アネックス(大森)
 東京都大田区山王2丁目4
 -1 6F・7F 大森 駅前ビル
 5月29日(日)



**EAST JAPAN NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 墨田区総合体育館
 東京都墨田区錦糸4丁
 目15-1
 6月5日(日)



**EAST JAPAN
NO-GI CHAMPIONSHIP
2022**
 墨田区総合体育館
 東京都墨田区錦糸4丁
 目15-1
 6月5日(日)



**TOKYO SUMMER
NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 墨田区総合体育館
 東京都墨田区錦糸4丁
 目15-1
 7月2日(土)



**TOKYO SUMMER
JIU JITSU
CHAMPIONSHIP 2022**
 墨田区総合体育館
 東京都墨田区錦糸4丁
 目15-1
 7月2日(土)



**DUMAU
INTERNATIONAL
NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 愛知県武道館メインアリーナ
 愛知県名古屋港区丸
 池町1丁目1-4
 7月3日(日)



**DUMAU
INTERNATIONAL
JIU JITSU
CHAMPIONSHIP 2022**
 愛知県武道館メインアリーナ
 愛知県名古屋港区丸
 池町1丁目1-4
 7月3日(日)



**WEST JAPAN
JIU JITSU / NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 吹田市立武道館
 大阪府吹田市山田北2-
 1
 7月31日(日)



**SOUTH JAPAN
JIU JITSU
CHAMPIONSHIP 2022**
 基山町総合体育館
 佐賀県三養基郡基山町
 宮浦666
 8月28日(日)

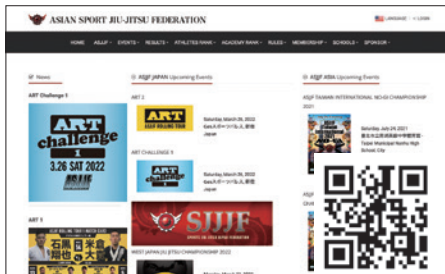


**SOUTH JAPAN NO-GI
CHAMPIONSHIP 2022**
 基山町総合体育館
 佐賀県三養基郡基山町
 宮浦666
 8月28日(日)

ASJJF、SJJJF のホームページはこちらから

各大会に参加希望の方は下記の ASJJF または SJJJF のホームページからご参加ください。
 なお ASJJF のホームページは英語、ポルトガル語、日本語、中国語に対応しております。

ASJJF

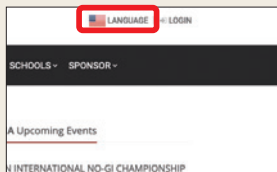


SJJJF

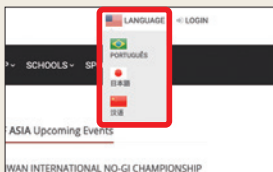


ASJJF の HP を英語以外の言語で表示する方法

※ここではパソコンのブラウザでの操作を説明しています。



トップページ右上の LANGUAGE をクリックします。



英語を含めた4か国語がメニューに表示されるので、希望する言語をクリック。



日本語を選択すればサイトが日本語で表示される。

PARA JIU JITSU



**全てのパラ柔術家を応援し
 活躍の場を設けています**

ASJJF、SJJJFはSJJIFの精神に則って、日本国内で定期的にパラ柔術の大会を開催している数少ない団体です。また、今後は大会開催だけでなく、別の形でパラ柔術家を支援することも考えております。



JIU JITSU TODAY

【発行】



Asian Sport Jiu-jitsu Federation